

## 新潟市市民局市民生活部防災課 ヒアリング

調査日 : 平成 16 年 11 月 8 日 (月) 16:00~17:30  
班 : 面的被害・地域計画班 (榊原)、避難マネジメント・経済調査班 (及川)  
分類別 : 復旧・復興状況  
キーワード別 : 生活再建、その他

### 調査結果

- ・ 新潟市市民局市民生活部防災課 鈴木亨課長に対応頂いた。
- ・ 新潟市では、幸いにも震度4にとどまったため、比較的平常を保った状況であった。このため、発災直後より、周辺市町村への人的支援・物的支援を開始している。
- ・ 被災者受け入れのために、市営住宅の空き部屋などを準備している。しかし、11月7日現在では、受け入れ可能人数に対して実際に受け入れた人数が占める割合は低い。
- ・ 問い合わせが多数寄せられたため、新潟市では10月26日より急遽「支援対策室」を設置して、対応に当たった。11月7日現在で約600件の問い合わせがあったとのこと。
- ・ 新潟県中越地震 支援対策協議会を設置(11月4日)。事務局を新潟市が担う。県からの要請に基づき種々の対応・情報伝達などの役割を担う(下図参照)。

